

第 26 回研究科セミナー(ナノマテリアル・デバイス研究領域)

テーマ

「科学研究とスタートアップのための家電製品のハッキング」

Hacking Consumer Electronics for Scientific Research and Startups

講演者: デンマーク工科大学

Technical University of Denmark

准教授 Edwin En-Te Hwu 氏

Associate Professor, Edwin En-Te Hwu

日時: 令和 6 年 11 月 25 日(月) 13:30~15:00

場所: 知識科学講義棟 2 階 中講義室

講演要旨:

ハードウェアハッキングにより、数十億ユーロの投資を受けた大量生産の高品質で低コストな家電部品の力を活用することが可能になり、科学/生物医学機器のより高い性能、市場投入までの時間短縮、生産コストの低減を実現できます。このアプローチはすでに高価値の技術と特許をもたらし、6+2 社のスタートアップ企業の誕生にもつながっています。フー教授はハードウェアハッキングに情熱を注ぎ、従来の商用システムの能力を超える最先端の研究を可能にする機器の開発に取り組んでいます。彼の初期の研究キャリアは台湾でのナノ計測機器に焦点を当てており、その後、日本、デンマーク、ドイツ、イギリス、アメリカなど、世界中の主要機関と共同研究を行ってきました。特筆すべきは、フー教授が BluSense Diagnostics の共同設立者であり、同社は疾病診断におけるブルーレイドライブの革新的な使用により 2021 年ヨーロッパ発明家賞にノミネートされました。また、ブルーレイベースの 3D プリント技術を採用するスタートアップ、Atto3D の設立にも関わっています。彼の Nt-Unit と Atto3D チームは、それぞれ台湾政府とデンマーク政府から最大規模のプレスタートアップ賞を受賞しています。

講演者略歴:

2002 年 国立中山大学 機械工学部 修士課程修了
2006 年 National Taiwan University 博士(機械工学) 取得
2008 年 Technische Universität Braunschweig Ph.D. Engineering Physics 取得
2010 年 4 月 Research Scientist Academia Sinica, Taiwan
2018 年 2 月 Technical University of Denmark Associate Professor

お問い合わせ先: 准教授 安 東秀 (E-mail: toshuan@jaist.ac.jp)

